

「坂の街」尾道

最近、レポートで紹介することが多いのが、安倍政権や大阪維新の会の酷い政治、コロナ禍の経済社会問題だ。当分は、こうしたテーマを続けざるを得ないが、たまには美しい景色の写真も紹介していきたい。

写真は尾道に行ったときに撮ったものだ。『おとな旅プレミアム』から。「尾道三山と瀬戸内海に囲まれ、小さな空間に箱庭のような街並が広がる尾道。対岸の向島までの距離はわずか200mで、尾道水道と呼ばれる狭い海峡を中心に、海運の拠点として発展してきた。山側は、斜面に沿って由緒ある寺社や民家が建ち並び、独特の景観を形成。細い石畳の坂道が迷路のように入り組む風景は、多くの文人にも愛された。数々の映画の舞台となった場所でもあり、ロケ地を巡りながら歩くのも楽しい。一方、海側にはレトロな商店街が続く尾道本通り、潮風が心地よい海岸通りがありこちらも散策にぴったり。渡し船に乗れば数分で向島に渡ることができる。



かつて福山市立女子短大で集中講義をしたあと、尾道に立ち寄ったことがある。その思いから、再び「坂の街」尾道を訪ね、坂をのぼり絶景に出会うことができた。

(2020年6月7日)